

## 聖書の集い（第5回）

2014年10月15日

古本 靖久

1、聖歌 497番 「恵みの光は」

2、お祈り

3、聖書 「マタイによる福音書 22章34節～40節」

(新約聖書44ページ)

4、今日の内容

### 大切なのは自分だけではない — 尊重の法則 —

先ほどお読みした聖書の中に、このような言葉がありました。「隣人を自分のように愛しなさい」。聖書の他の箇所にはこのようにも書かれています。「だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」。あなたの隣にいる人を大切にし、その人が困り、悲しんでいる時には寄り添う。とても大切なことだと思います。

しかし子どもたちは、自分がやりたいことを自由にしたいと考えます。子どもにとって他人は自分のために存在しており、そして子どもは物事だけではなく他人をも、自分の思い通りに動かしたいと考えるのです。この傾向を正し、よい人間関係を築いていくようにするのは親の役目です。

ここで他の人を尊重し、よい人間関係を保つために気をつけていくべき5つのチェック項目を挙げてみます。

- ・人を傷つけるようなことをしない。
- ・他の人が「いや」と言ったら、強引に押し通そうとせず、受け入れる。
- ・「～してはいけない」と言われたら、基本的には従う。
- ・他の人と自分とは違うという現実を、よいこととして受け入れる。
- ・他の人のせいで自分の好きなように出来ない場合、腹を立てるのではなく悲しむ。

たとえば子どもが親に対して「 」と言ったとします。(言われて傷つく言葉を入れてみてください)。一度ならまだしも、それが何度も続いたらあなたはどうしますか。ただ闇雲にどなったり、おもちゃを取り上げるなどの罰を与えたとしても、一時的にはその言葉を止めるかもしれませんが、根本的な解決になるでしょうか。

大切なことは、「人にしてもらいたくないことは、人にしない」ということです。子どもが発した言葉によって、親である自分は深く傷ついているということを伝えてあげるのです。親が本当に悲しんでいる姿を見て、ざまあみろと思う子どもはいません。親の悲しみ、痛みが子どもの心を包み、子どもたちも悲しくなるでしょう。悲しむことで、自分の言った言葉がどのような影響を与えたかを、身をもって学ぶのです。

親子の関係のときは、ある程度、親がかじ取りをすることが出来ますが、子ども同士の間はなかなかそういきません。幼稚園でも、お友達同士で遊ぶことが増えてきます。子どもたちの間でルール作りをしながら、いろいろな遊びにチャレンジしていくことは、見ていてうれしいものです。

ところが、小さい頃はすべり台やブランコの順番取りでケンカになるぐらいだったのが、だんだんと、「ぼくはこの遊びがしたい」、「わたしはこれ」と自己主張をしていくようになります。しかも大勢で遊ぶ方が楽しいことに気づいてきた時期でもあります。他の子たちも自分と同じ遊びをしてほしい、絶対そのほうが楽しいに決まっている、となるのです。

親子だったら、子どもの思いを許容したり、「いまはダメ」ときっぱりと言ったり、冷静に対処できますが、お互いに主張し合う子ども同士の間には、親が対応しなければいけない場面もでてきます。でもそれは、非常に難しいことです。どうしましょうか。そんなことはやめなさいと頭ごなしに言いますか。あなたはいつも、と子どもを叱りますか。他の子どもが悪い、先生が悪いと子どもをかばいますか。

子どもには限界があります。できないものはできないし、ダメなものはダメなのです。それは子どもだけではなく、大人のわたしたちにも言えることです。そこで大切なのは、限界を知ったことで悲しみ、抵抗する子どもの気持ちに共感することです。

子どもたちは現実と直面し、その中で悲しいことや苦しいことを経験します。しかしその悲しみ、苦しみに共感してくれる人の存在を知った時に、子どもたちは現実を受け入れ、前に進んでいく力を身につけるのです。

最後になりますが、「だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」という聖書の言葉を読みました。子どもは親の姿を映す鏡です。わたしたちは子どもに他の人を尊重するような人になって欲しいと願います。でもそのためには、わたしたち親が他の人たちを、そして子どもたちを尊重していないと、いけないのではないのでしょうか。

もう一度、前のページのチェック項目を見てください。わたしたち自身は子どもに対して、また配偶者に対して、家族に対してどのように接しているのか、見つめる必要があるのです。

### <テキストのご紹介>

「聖書に学ぶ 子育てコーチング」

ヘンリー・クラウド、ジョン・タウンゼント共著、中村佐知訳

発行：あめんどう 定価 2,000 円＋税

### <ホームページのご紹介>

「桃山基督教会ホームページ」

<http://momoyama.hannnari.com/>

(ももやまドットはんなりドットコム) ※n は 3 つ

トップページ → 右上の「メッセージ」をクリック

→ 聖書の集いの該当箇所をクリック

### <教会学校・はとぼっぼクラスのご紹介>

「教会学校」

毎週日曜日 午前 9 時 30 分～午前 10 時

「はとぼっぼクラス」

毎月第 2 日曜日 午前 10 時～正午

### <大人の礼拝のご案内>

「大人の礼拝」

毎週日曜日 午前 10 時 30 分～正午

どなたでもお気軽にご参加ください